

I. 概況および総括

1. 沿革

1) 農林技術開発センター本所

明治31年4月 長崎市の中川町(現在)に農事試験場を創設

大正9年8月 諫早市永昌町(現在)に移転

昭和4年4月 長崎県農事試験場茶業部を東彼杵町(現在)に設置

昭和25年4月 農業試験場と改称

昭和26年4月 農林省馬鈴薯指定地として愛野試験場を設置

昭和36年7月 諫早市貝津町に移転、総合農林センターと称し(農業、林業、果樹、畜産部門の統合)、研究、普及教育部門を統合

昭和46年4月 総合農林試験場と改称、普及(本庁)教育(農経大)に分離

昭和47年4月 果樹部が果樹試験場として独立

昭和48年4月 畜産部が畜産試験場として独立

昭和61年4月 組織機構を一部改変、新技術開発部及び生物工学科を新設

平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設

平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立

平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所

平成15年4月 県内7試験研究機関を統括する政策調整局に移管、新技術開発部と経営部を統合し企画経営部を新設

平成16年4月 作物部と野菜花き部を統合し作物園芸部を新設、同時に品種科と栽培技術科を統合し作物科を新設、生物工学科を作物園芸部へ移設、経営科と機械施設科を統合し経営機械科を新設。加工化学科を流通加工科へ名称変更

平成18年4月 政策調整局から科学技術振興局所管へ

平成20年4月 経営機械科が企画経営部から独立し、干拓部を新設

平成21年4月 3試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置、7研究部門(研究企画、干拓営農研究、農産園芸研究、森林研究、環境研究、果樹研究、畜産研究)と1管理部門に再編

令和3年4月 研究企画部門食品加工研究室が新たに開設された工業技術センター食品開発支援センターに移転、統合
病虫害防除所が環境研究部門病虫害発生予察室として編入

2) 畑作営農研究部門干拓営農研究室

平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設

平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立

平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所

平成20年4月 干拓科が企画経営部から独立し、干拓部を新設

平成21年4月 農林技術開発センターの設置により干拓部から干拓営農研究部門(機械部門の

編入)に変更
令和3年4月 馬鈴薯研究室とともに新設された畑作営農研究部門に編入

3) 中山間営農研究室

昭和25年3月 暖地馬鈴薯の品種育成のために、安芸津試験場を移転し、佐賀県農事改良実験所長崎試験地として発足

昭和26年4月 長崎県農業試験場に統合され、長崎県農業試験場愛野試験地(指定試験)と改称

昭和32年7月 馬鈴薯病虫害指定事業も設置され、「土壌線虫」についての試験開始

昭和36年7月 長崎県総合農林センター愛野馬鈴薯センターに改称

昭和39年4月 病虫害指定事業内容を「ウイルス病とその防除」に変更

昭和46年4月 長崎県総合農林試験場愛野馬鈴薯支場と改称

昭和54年4月 病虫害指定事業内容を「主要害虫の総合防除」に変更

昭和62年4月 病虫害指定事業内容を「主要病害の基礎生態解明と制御技術の開発」に変更

平成6年4月 病虫害指定事業内容を「主要病虫害・線虫の生態解明と抵抗性検定法の開発」に変更

平成13年4月 病虫害指定事業内容を「耕種的防除技術等を利用した昆虫伝搬性ウイルス制御技術の開発」に変更

平成18年4月 病虫害指定試験事業廃止

平成21年4月 農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門馬鈴薯研究室に変更

平成23年4月 育種指定試験事業廃止

令和3年4月 干拓営農研究部門とともに新設された畑作営農研究部門に編入

4) 果樹・茶研究部門

昭和29年4月 農業試験場大村園芸分場発足。そ菜担当、果樹担当を配置

昭和36年7月 機構改革により総合農林センター果樹部となる。栽培科、環境科の2科編成

昭和38年4月 県北柑橘指導園新設

昭和39年4月 施肥改善科(指定試験)新設

昭和44年4月 環境科を病虫害科と改名

昭和46年4月 長崎県総合農林試験場果樹部と改名

昭和47年4月 長崎県果樹試験場として独立

昭和48年4月 栽培科にビワ育種指定試験地設置

昭和50年3月 県北柑橘指導園廃止

昭和53年4月 ビワ育種科(指定試験)新設

昭和56年4月 落葉果樹(ナシ、ブドウ、キウイフルーツ)の栽培試験開始

昭和58年4月 施設整備計画により本館、調査棟が改築される

昭和63年4月 栽培科が常緑果樹科と落葉果樹科に分

かれ、それぞれ独立科となる
 平成 8 年 3 月 ミカンの土壤肥料指定試験廃止
 平成 15 年 4 月 県内 7 公設試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。施肥改善科を廃止
 平成 16 年 4 月 研究企画室を新設。常緑果樹科と落葉果樹科を統合し生産技術科となる。ミカン育種開始
 平成 18 年 4 月 県内 7 公設試験研究機関を統括する科学技術振興局所管となる
 平成 21 年 4 月 3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。果樹研究部門として、研究調整室、カンキツ研究室、ビワ・落葉果樹研究室を設置
 平成 27 年 4 月 茶業研究室を編入し、名称を果樹・茶研究部門に変更

5)茶業研究室

昭和 4 年 4 月 長崎県農事試験場茶業部を設置(東彼杵郡彼杵村)
 昭和 5 年 4 月 長崎県農事試験場付属茶業指導所と改称
 昭和 7 年 4 月 農林省かまいり茶指定試験を実施
 昭和 10 年 4 月 輸出茶再製事業を実施
 昭和 15 年 4 月 長崎県彼杵茶業指導所と改称(農産課所属)
 昭和 24 年 4 月 長崎県経済部茶業所と改称(農業改良課所属)
 昭和 26 年 4 月 優良品種母樹園を設置(諫早市小船越町)
 昭和 31 年 4 月 長崎県茶業指導所と改称(農業改良課所属)
 昭和 35 年 4 月 農業改良課より特産課へ所属替
 昭和 36 年 4 月 長崎県総合農林センター彼杵茶業センターと改称 優良品種母樹園廃止(諫早市小船越町)
 昭和 46 年 4 月 長崎県総合農林試験場彼杵茶業試験場と改称
 昭和 50 年 4 月 現在地へ移転整備(東彼杵町三根郷より中尾郷へ移転)
 昭和 56 年 4 月 長崎県総合農林試験場彼杵茶業支場と改称
 昭和 61 年 4 月 長崎県総合農林試験場東彼杵茶業支場と改称
 平成 21 年 4 月 農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門茶業研究室に変更
 平成 27 年 4 月 果樹・茶研究部門茶業研究室に変更

6)畜産研究部門

昭和 13 年 3 月 南高来郡深江村に長崎県種馬育成場創設
 昭和 21 年 12 月 長崎県種鶏場創設
 昭和 26 年 6 月 飼養形態の変遷に伴い島原種畜場と改称
 昭和 28 年 9 月 深江村より現在地(元経営伝習農場)へ移転
 昭和 36 年 7 月 島原畜産センター及び大村種鶏センターを供置し、試験研究の推進を図る
 昭和 46 年 4 月 機構改革に伴い長崎県総合農林試験場畜産部として発足(旧畜産部、島原種畜場、種鶏場を統合)
 昭和 48 年 4 月 機構改革により長崎県畜産試験場として独立
 昭和 57 年 4 月 組織改正により養鶏分場(大村市)を畜産試験場本場へ移転統合
 平成元年 3 月 生物工学研究棟を設置
 平成 15 年 4 月 県内 7 試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。組織改正により 5 科体制(酪農科、肉用牛科、草地飼料科、養豚科、養鶏科)から 3 科体制(畜産環境科、大家畜科、中小家畜科)へ
 平成 16 年 4 月 畜産環境科を企画・環境科へ変更
 平成 18 年 4 月 科学技術振興局へ移管
 平成 21 年 4 月 3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。畜産研究部門として、研究調整室、大家畜研究室、中小家畜・環境研究室を設置

I. 概況および総括

2. 所在地

1) 所在地

研究部門等	所在地	TEL	交通のアクセス
農林技術開発センター本所	〒854-0063 長崎県諫早市貝津町 3118	(代)0957-26-3330	・JR 長崎本線西諫早駅下車 徒歩 15 分 ・長崎県営バス 農林試験場前下車 徒歩 8 分
干拓営農研究室	〒854-0038 長崎県諫早市中央干拓 131	0957-35-1272	・JR 長崎本線長田駅下車 タクシー10 分 ・島原鉄道干拓の里駅下車 タクシー10 分
中山間営農研究室	〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙 2777	0957-36-0043	・島原鉄道愛野駅下車 タクシー5 分 ・島鉄バス ガイアの里前下車 徒歩 8 分
病害虫発生予察室	〒854-0062 長崎県諫早市小船越町 3170	0957-26-0027	・JR 長崎本線西諫早駅下車 徒歩 17 分 ・長崎県営バス 農林試験場前下車 徒歩 10 分
果樹・茶研究部門	〒856-0021 長崎県大村市鬼橋町 1370	0957-55-8740	・JR 大村線竹松駅下車 2km 徒歩約 25 分 ・長崎県営バス竹松局前下車 2km 徒歩 25 分またはタクシー5 分
茶業研究室	〒859-3801 長崎県東彼杵郡東彼杵町中尾郷 1414	0957-46-0033	・JR 大村線彼杵駅より町営バス大野原高原線中山入口バス停下車 徒歩 5 分
畜産研究部門	〒859-1404 長崎県島原市有明町湯江丁 3600	0957-68-1135	・島原鉄道湯江駅下車 4km タクシー10 分

2) 立地および自然条件

研究部門等	標高および傾斜	緯度・経度	自然条件	土壌
農林技術開発センター本所	12m、北北西	北緯 32° 50' 05" 東経 130° 01' 26"	・平均気温 17.3℃ ・年間降水量 2,663mm ・日照時間 2,749hr	・地目：水田、畑 1. 水田 ・母材：非固結堆積岩（水積） ・土性：壤土 ・土壌：中粗粒灰色低地土 2. 普通畑 ・母材：固結火成岩（安山岩、残積） ・土性：埴土 ・土壌：細粒黄色土
干拓営農研究室	1m、北東	北緯 32° 51' 57" 東経 130° 06' 38"	・平均気温 17.1℃ ・年間降水量 2,364mm ・日射量 4,830MJ/m ²	・地目：普通畑 ・母材：非固結堆積岩（海成沖積） ・土性：埴土 ・土壌：細粒灰色低地土
中山間営農研究室	66m、西北西	北緯 32° 47' 55" 東経 130° 09' 25"	・平均気温 18.1℃ ・年間降水量 2,272mm ・日照時間 2,997hr	・地目：普通畑 ・母材：非固結火成岩（風積） ・土性：埴壤土 ・土壌：淡色黒ボク土
果樹・茶研究部門（果樹）	61m、南南東	北緯 32° 56' 58" 東経 129° 57' 43"	・平均気温 17.4℃ ・年間降水量 1,904mm ・日射量 5,015MJ/m ²	・地目：樹園地 ・母材：固結火成岩（玄武岩・安山岩、残積） ・土性：埴土 ・土壌：細粒赤色土
茶業研究室	377m、南西	北緯 33° 02' 44" 東経 129° 58' 37"	・平均気温 15.4℃ ・年間降水量 2,718mm ・日射量 4,770MJ/m ²	・地目：樹園地（茶） ・母材：固結火成岩（玄武岩、残積） ・土性：埴土 ・土壌：細粒赤色土
畜産研究部門	125m、北北東	北緯 32° 50' 05" 東経 130° 18' 20"	※気象観測装置未設置	・地目：飼料畑、草地 ・母材：非固結火成岩（風積） ・土性：埴壤土 ・土壌：腐植質黒ボク土

※標高および緯度・経度は事務室の位置を示す

※気象データは令和3年1月～12月

I. 概況および総括

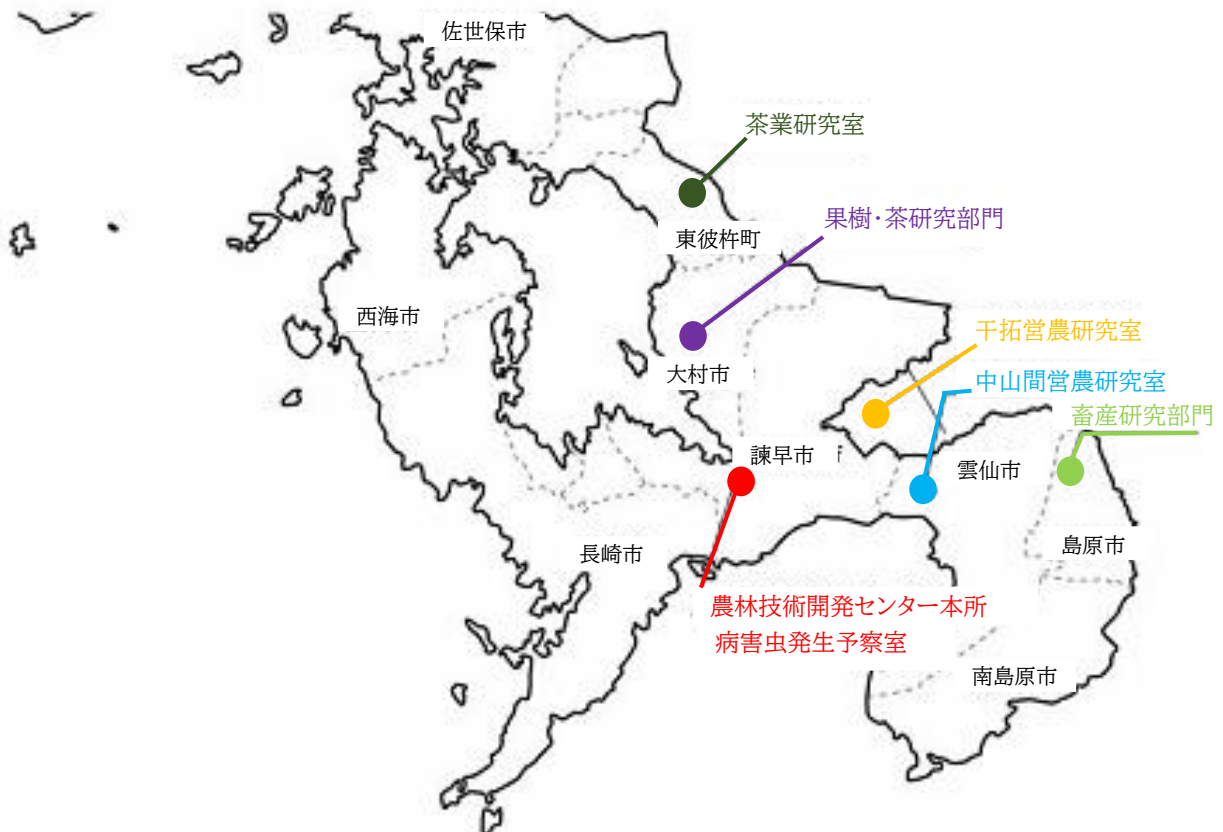
3) 施設および圃場等(面積)

(単位：a)

研究部門等	水田	畑	飼料圃	山林	建物等敷地	その他	合計
本 所	373	2,018		6,712	894	607	10,604
干拓営農研究室		(600)			(18)		(618)
中山間営農研究室		420			35	1	456
病虫害発生予察室	7	15			20		42
果樹・茶研究部門		524			90	505	1,119
茶業研究室		495			124	181	800
畜産研究部門			1,430	1,370	520	450	3,770
合 計	373	36,457	1,430	8,082	1,663	1,744	16,749

※ () は借地

4) 位置図



S

3. 品目別作付面積等

1) 干拓営農研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
タマネギ	露地	10	
レタス	露地	33	
キャベツ	露地	14	
ブロッコリー	露地	32	
カボチャ	露地・施設	5	
ハウレンソウ	露地	5	
エダマメ	露地・施設	4	
ミニトマト	施設	1	
ハイオーツ	露地	80	
ソルガム	露地	160	

I. 概況および総括

2) 中山間営農研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
春作バレイショ	露地	130	
秋作バレイショ	露地	130	
ブロッコリー	露地	2	
ニンジン	露地	2	
遺伝資源 (ネギ、ニンニク、ショウガ)	露地	4	

3) 作物研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
水稻	露地	222	
大豆	露地	30	
麦類	露地	60	
かんしょ	露地	10	

4) 野菜研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
イチゴ	施設	17.7	育苗床 7.2a
アスパラガス	施設	4.5	
トマト・ミニトマト	施設	4.8	

5) 花き・生物工学研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
キク	施設	12.1	育苗床 4.0a
キク	露地	3.5	
カーネーション	施設	4.0	
トルコギキョウ	施設	2.2	
ラナンキュラス	施設	1.0	
バレイショ	施設	2.0	

6) 森林研究部門

品目名	露地・施設	面積(a)	備考
スギ	実験林	208	
ヒノキ	実験林	882	
マツ	実験林	208	
その他針葉樹	実験林	735	テーダマツ、スラッシュマツ
クヌギ	実験林	4	
その他広葉樹	実験林	29	

7) 土壌肥料研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
ブロッコリー	露地	3	
ブロッコリー	露地	3	現地農家圃場
レタス	露地	7	
レタス	露地	2	現地農家圃場
タマネギ	露地	6	
タマネギ	露地	10	現地農家圃場
バレイショ	露地	3	
バレイショ	露地	10	現地農家圃場
キャベツ	露地	1	現地農家圃場

8) 病虫害研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
水稻	露地	48.4	現地圃場含む
アスパラガス	施設	4.9	
イチゴ	施設・露地	2.0	育苗圃
イチゴ	施設	3.6	本圃
ブロッコリー	露地	2.0	

I. 概況および総括

タマネギ	露地	18.0	
ショウガ	露地	8.0	

9) 病害虫発生予察室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
水稻	露地	7	
麦・大豆	露地	5	
ハレシヨ・ブ・ロツリ・タマネギ	露地	5	
ウシユミカ・ピワ・ナシ	露地	5	

10) カンキツ研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
ウシユウミカン	露地	683	生産樹
中晩生カンキツ	露地	92	//
中晩生カンキツ	施設	80	//

11) ピワ・落葉果樹研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
ピワ	露地	23	生産樹
ピワ	施設	43	//
ニホンナシ	露地	20	//
キウイフルーツ	露地	10	//
ブドウ	露地	26	//
スモモ	露地	4	//
モモ	施設	16	//

12) 茶業研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
茶	露地	238	

13) 畜産研究部門 家畜飼養頭羽数(令和4年4月1日現在)

① 乳用牛 (頭)

18ヵ月以上		18ヵ月未満
経産牛	未經産牛	
15	1	4

② 肉用牛 (頭)

	繁殖用		子牛	肥育用		その他
	18ヵ月以上	18ヵ月未満		めす	去勢	
黒毛和種	34	0	1	14	46	0
交雑種	0	0	0	0	0	0

③ 豚 (頭)

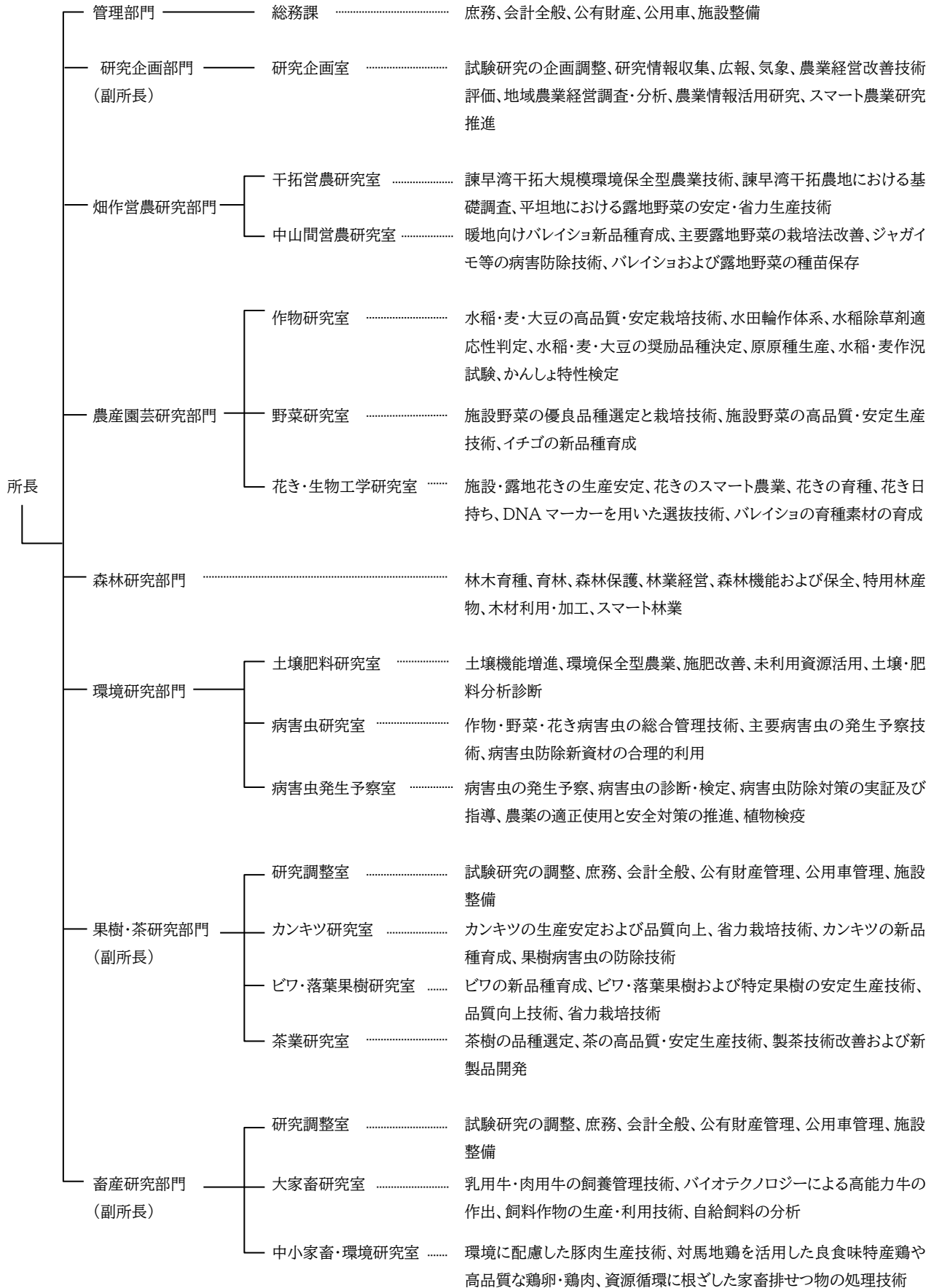
繁殖用		肥育用
めす	おす	
18	1	236

④ 鶏 (羽)

採卵鶏	肉用鶏
848 (721)	73 (0)

()は内数で、対馬地鶏

4. 組織および業務の概要(令和4年4月1日)



I. 概況および総括

5. 機構と職員数

(令和4年4月1日時点)

職 種 組 織	行政職				技術職								現業職		任用(現業・非現業)	合 計	
	部 門 長	課長・専門幹・係長	主査・主任主事	主 事	所 長	副 所 長	部 門 長	室 長	専門研究員・専門幹	主任研究員・係長・主任技師	研 究 員	技 師	主 事	技 師			
所長					1												1
副所長						3											3
管理部門	1																1
総務課		5	3														5
研究企画部門								(1)									(1)
研究企画室								1	4								1
畑作営農研究部門								1									1
干拓営農研究室								1	3				1	2			7
中山間営農研究室								1	3	2			3				9
農産園芸研究部門								1									1
作物研究室								1	2	2			3	5			13
野菜研究室								1	4	1			2	1			9
花き・生物学研究室								1	3	1			1	1			8
森林研究部門								1	4	1			2				9
環境研究部門								1									1
土壌肥料研究室								1	3				1				5
病害虫研究室								1	2	2							5
病害虫発生予察室								1	2	4	1					1	9
果樹・茶研究部門								(1)									(1)
研究調整室		1						1								1	3
カンキツ研究室								1	1	2	2		2	1			9
ピワ・落葉果樹研究室								1	1	2			2				6
茶業研究室								1	1	2						1	5
畜産研究部門								(1)									(1)
研究調整室		1		1				1								1	4
大家畜研究室								1	6				9	11			27
中小家畜・環境研究室								1	1	2			7	3			14
合 計	1	8	2	1	1	3	4(3)	16	4	44	15		36	35		171(3)	

() 兼務

I. 概況および総括

6. 職員の配置(令和4年4月1日時点)

所長 中村 功

副所長 後田経雄 山下次郎 森 修蔵

部門名 課(室)名	職名	氏名
管理部門 総務課	部門長	木場一志
	課長	早川成喜
	専門幹	友永文夫
	専門幹	岩永一也
	係長	永野清士
	係長	山口美津子
	主任主事	田中明美
	主任主事	吉田順子
	主任主事	原 智治
	任用	東口 逸
	任用	益田由美
	任用	前田美紀
	任用	陣野美和
	任用	田中浩一
研究企画部門 研究企画室	部門長	後田経雄
	室長	土井謙児
	主任研究員	大林憲吾
	主任研究員	河原幹子
	主任研究員	池森恵子
	主任研究員	林田誠剛
任用	宮崎真美子	
畑作営農研究部門 干拓営農研究室	部門長	居村正博
	室長	山田寧直
	主任研究員	宮壽朋浩
	主任研究員	清水マスヨ
	主任研究員	尾崎祐未
	技師	菅原雄人
	任用	馬場一十三
任用	前岸建也	
中山間営農研究室	室長	向島信洋
	主任研究員	坂本 悠
	主任研究員	川本 旭
	主任研究員	渡邊 亘
	研究員	飯野慎也
	研究員	松本健資
	技師	立石好志勝
	技師	迎田幸博
任用	田中竜介	
農産園芸研究部門 作物研究室	部門長	大内直史
	室長	古賀潤弥
	主任研究員	中山美幸
	主任研究員	森保祐仁
	研究員	松葉一樹
	研究員	高柳善成
	技師	後藤壽之
	技師	片山北海
	技師	佐賀里昭人
	任用	山口裕一郎
	任用	林田 聡
	任用	田中康太
	任用	谷山国広
	任用	廣瀬秀則

部門名 課(室)名	職名	氏名	
野菜研究室	室長	前田 衡	
	主任研究員	北島有美子	
	主任研究員	内山拓郎	
	主任研究員	柴田哲平	
	主任研究員	堀田修平	
	研究員	峰 孝介	
	技師	伊藤 臣	
	技師	日向哲也	
	任用	大塚博之	
	花き・生物工学 研究室	室長	樋山妙子
		主任研究員	鍵野優子
		主任研究員	波部一平
		主任研究員	久村麻子
		研究員	渡川友里恵
技師		佐藤吉一	
任用		小無田秀嗣	
森林研究部門	部門長	近重朋晃	
	主任研究員	前田 一	
	主任研究員	川本啓史郎	
	主任研究員	柴田麻美	
	主任研究員	鎌田政諒	
	研究員	吉本貴久雄	
	技師	森口直哉	
	技師	副山浩幸	
環境研究部門 土壌肥料研究室	部門長	草場雅彦	
	室長	芳野 豊	
	主任研究員	平山裕介	
	主任研究員	五十嵐総一	
	主任研究員	齋藤 晶	
	技師	溝上勝志	
病害虫研究室	室長	菅 康弘	
	主任研究員	高田裕司	
	主任研究員	吉村友加里	
	研究員	森 大智	
	研究員	柳井瑞帆	
病害虫発生 予察室	室長	中村吉秀	
	専門幹	大山知康	
	専門幹	江藤博之	
	係長	陣野桂子	
	係長	大津礼子	
	係長	副島康義	
	係長	永尾亜珠沙	
	主任技師	福吉賢三	
果樹・茶研究部門 研究調整室	部門長	山下次郎	
	室長	富永由紀子	
	係長	増山順子	
	任用	高月寿子	
カンキツ研究室	室長	高見寿隆	
	専門研究員	小嶺正敬	
	主任研究員	柴田真信	
	主任研究員	中里一郎	
	研究員	前田良輔	
	研究員	杉安菜穂子	
	技師	鶴田浩徳	
	技師	藤山竜二	
	任用	生垣亮一	

I. 概況および総括

部門名 課(室)名	職名	氏名
ビワ・落葉果樹 研究室	室長	稗圃直史
	専門研究員	古賀敬一
	主任研究員	松本紀子
	主任研究員	園田望夢
	技師	松島常幸
	技師	石川清治
茶業研究室	任用	高山浩史
	室長	池下一豊
	主任研究員	藤井信哉
	研究員	柿山息吹
	研究員	獅子島惇朗
	任用	中尾広志

部門名 課(室)名	職名	氏名
中小家畜・ 環境研究室	室長	深川 聡
	主任研究員	高木 豪
	研究員	松永将伍
	研究員	島崎百伽
	技師	松本峰治
	技師	宮嶋正一郎
	技師	宇土 力
	技師	伊達昌孝
	技師	森瀬丈博
	技師	園田弘希
	技師	永田政澄
	任用	篠崎新一郎
	任用	安武智子
任用	桑田圭介	

畜産研究部門 研究調整室	部門長	森 修蔵
	室長	岩永安史
	係長	井上素子
	主事	馬場祐弥
	任用	堀田秀樹
大家畜研究室	室長	井上哲郎
	主任研究員	緒方 剛
	主任研究員	上野 健
	主任研究員	山崎邦隆
	主任研究員	早田 剛
	主任研究員	堤 陽子
	主任研究員	横石里紗
	技師	西田政実
	技師	川口政憲
	技師	高木秀夫
	技師	本田典光
	技師	野田基統
	技師	坂本和隆
	技師	山本 忍
	技師	松山学寛
	技師	福島隆之
	任用	小村喜代年
	任用	吉田誠一
	任用	松崎 純
	任用	浦田辰広
	任用	草野 茂
	任用	塚野真也
	任用	久保裕介
任用	柴崎勇佑	
任用	鈴木隆矢	
任用	植村帆貴	
任用	安武 潤	

I. 概況および総括

7. 職員の異動(除会計年度任用職員)

1) 転入者(令和4年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
早川成喜	管理部門 総務課 課長	肉用牛改良センター 総務課 総務課長
吉田順子	管理部門 総務課 主任主事	長崎こども・女性・障害者支援センター 主任主事
河原幹子	研究企画部門 研究企画室 主任研究員	農産園芸課 果樹班 係長
内山拓郎	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員	農産園芸課 野菜班 主任技師
堀田修平	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員	県北振興局 農林部 南部地域普及課 技師
峰 孝介	農産園芸研究部門 野菜研究室 研究員	島原振興局 農林水産部 雲仙地域普及課 技師
前田 一	森林研究部門 主任研究員	林政課 森林管理班 係長
川本啓史郎	森林研究部門 主任研究員	対馬振興局 農林水産部 森林土木課 係長
森 大智	環境研究部門 病虫害研究室 研究員	県央振興局 農林部 大村・東彼地域普及課 技師
大山知泰	環境研究部門 病虫害発生予察室 専門幹	農政課 技術普及・高度化支援班 課長補佐
永尾亜珠沙	環境研究部門 病虫害発生予察室 係長	農産園芸課 環境班 係長
福吉賢三	環境研究部門 病虫害発生予察室 主任技師	五島振興局 農業振興普及課 係長
増山順子	果樹・茶研究部門 研究調整室 係長	諫早食肉衛生検査所 検査管理課 係長
横石里紗	畜産研究部門 大家畜研究室 主任研究員	壱岐振興局 農林水産部 農業振興普及課 主任技師

2) 転出者(令和4年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
柴崎康隆	五島振興局上五島支所 総務課 課長	管理部門 総務課 課長
山本亜紀	県民生活環境部 地域環境課 環境監視班 係長	管理部門 総務課 係長
橋元大介	農産加工流通課 流通振興班 係長	研究企画部門 研究企画室 主任研究員
芋川あゆみ	五島振興局 農林水産部 農業振興普及課 係長	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員
岩永響希	島原振興局 農林水産部 南島原地域普及課 技師	農産園芸研究部門 野菜研究室 研究員
前田瑛里	五島振興局 農林水産部 農業振興普及課 主任技師	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 主任研究員
柳本和哉	五島振興局 農林水産部 林務課 係長	森林研究部門 主任研究員
溝口哲生	林政課 森林管理班 係長	森林研究部門 主任研究員
永石久美子	県北振興局 農林部 南部地域普及課 技師	環境研究部門 病虫害研究室 研究員
竹邊 桂	県央振興局 農林部 大村・東彼地域普及課 係長	環境研究部門 病虫害発生予察室 係長
稲丸和希	対馬振興局 農林水産部 農業振興普及課 技師	環境研究部門 病虫害発生予察室 技師
古川 忠	農業大学校 園芸学科 主任技師	環境研究部門 病虫害発生予察室 主任技師
石本慶一郎	農産園芸課 果樹班 係長	果樹・茶研究部門 カンキツ研究室 主任研究員
後田正樹	肉用牛改良センター 業務課 専門幹	畜産研究部門 大家畜研究室 室長

3) 昇任者および所内異動(令和4年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
友永文夫	管理部門 総務課 専門幹	果樹・茶研究部門 研究調整室 係長
山田寧直	畑作営農研究部門 干拓営農研究室 室長(参事)	畑作営農研究部門 干拓営農研究室 室長
向島信洋	畑作営農研究部門 中山間営農研究室 室長	農産園芸研究部門 野菜研究室 室長
前田 衡	農産園芸研究部門 野菜研究室 室長	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員
鎌田政諒	森林研究部門 主任研究員	森林研究部門 研究員
陣野桂子	環境研究部門 病虫害発生予察室 係長(副参事)	環境研究部門 病虫害発生予察室 係長
井上哲郎	畜産研究部門 大家畜研究室 室長	畜産研究部門 大家畜研究室 専門研究員

4) 新規採用者(令和4年4月1日付)

氏名	新所属

5) 退職者(令和4年3月31日付)

氏名	旧所属
茶谷正孝	畑作営農研究部門 中山間営農研究室 室長

8. 令和4年度決算額

1) 総使用額	1,212,118,066 円
(1) 人件費（職員給与）	825,294,987 円
(2) 農林技術開発センター費	109,508,764 円
① 農林技術開発センター運営費	48,925,872 円
農業技術開発人材創造力強化事業	1,074,357 円
本所運営費	39,146,197 円
茶業研究室運営費	6,393,461 円
中山間営農研究室運営費	945,857 円
受託研究事業	1,366,000 円
② 試験研究費	43,852,533 円
a. 研究企画費	2,271,043 円
ブロッコリー及びパレイショの持続型省力生産体系の確立	1,748,000 円
安全安心な農業用ハイスペックドローン及び利用技術の開発	523,043 円
b. 農産園芸研究費	16,137,945 円
稲・麦・大豆奨励品種決定調査	1,215,049 円
水田機能・生産要因改善	1,737,380 円
水稻のリモートセンシングによる生育診断と生育予測システムによる効率的栽培管理技術の確立	1,040,697 円
新除草剤・生育調節剤適用性判定試験	856,000 円
世界初のアスパラガス茎枯病抵抗性品種育成と世界標準品種化への育種技術開発	2,500,000 円
気候変動に左右されない輪ギクの周年安定生産に向けた栽培技術の確立	1,913,000 円
萎凋細菌病抵抗性・耐暑性を有するカーネーション新品種の開発	851,000 円
病虫害複合抵抗性の遺伝率が飛躍的に高まるパレイショ中間母本の育成	1,480,000 円
アスパラガス生産に働き方改革を!改植技術と「枠板式高うね栽培」を基盤とした省力安定システムの開発	2,400,000 円
高精度フェノタイピングに基づくイチゴ培地レス栽培技術の確立	1,200,000 円
硬質小麦「長崎W2号」の高品質多収かつ省力施肥栽培技術の確立	944,819 円
c. 森林研究費	810,000 円
成長に優れた苗木を活用した施業モデルの開発	810,000 円
d. 環境研究費	13,875,528 円
施肥合理化技術の確立	815,601 円
病虫害防除新資材の合理的利用試験	7,904,927 円
農林業生産現場への緊急技術支援プロジェクト研究	134,000 円
アスパラガスにおける天敵を活用した環境保全型害虫管理技術の開発	612,000 円
革新的な土壌データの取得方法及びデータ高付加価値化手法の開発次世代型土壌ICTの開発へ向けて	2,200,000 円
世界初の制虫技術の確立害虫忌避力評価システムに基づき野菜・花き類の地上部・地下部を同時に防除	1,237,000 円

I. 概況および総括

タマネキベと病一時伝染の初発時期予測システムとドローン防除技術の開発による 省力的防除技術の確立	972,000 円
e. 茶業研究室研究費	7,819,286 円
ほ場管理及び工場管理	6,429,022 円
「やぶきた」にかわる優良早生品質の高品質製茶技術の確立と実証	1,199,864 円
認知機能の維持・改善に資する高熔解ヘスベリジン食品の開発	190,400 円
f. 中山間営農研究室研究費	2,938,731 円
メークインに替わりうるジャガイモシストセンチュウ抵抗性バレイショ品種の育成	2,143,263 円
「アイマサリ」の速やかな普及を図るための種いも生産体系の確立	795,468 円
③ 農林技術開発センター施設整備費	16,730,359 円
(3) 果樹研究部門費	30,983,460 円
① 果樹研究部門運営費	8,359,419 円
② 試験研究費	22,442,381 円
カンキツ病虫害の防除法	1,049,000 円
果樹園における植物調節剤利用法	700,000 円
落葉果樹の重要病虫害防除法	216,000 円
果樹のウイルス抵抗性健全母樹の育成と特殊病虫害調査	618,000 円
長崎次世代カンキツの育成	602,000 円
インセクタリープラントを活用した中晩生カンキツ草生栽培技術の確立	815,000 円
腐敗の出にくいビワ栽培環境の解明と耕種的防除技術の確立	862,000 円
「なつたより」等良食味ビワの省力栽培法の開発	950,000 円
A I 技術を活用した長崎ブランドミカン安定供給技術の開発	1,451,000 円
研究広報	320,000 円
圃場管理	9,455,381 円
③ 果樹研究部門施設整備費	187,660 円
(4) 畜産研究部門費	89,913,400 円
① 畜産研究部門施設運営費	11,898,680 円
② 試験研究費	78,014,720 円
極短穂型飼料用イネWC Sを用いた乳牛の周産期病発生予防技術の開発	11,603,000 円
受精卵移植の受胎率を改善できる技術の開発	8,129,720 円
長崎型新肥育技術に対応した子牛育成技術の確立	13,794,000 円
高能力飼料作物優良品種選定調査	389,000 円
肥育前期の粗飼料利用向上による長崎和牛の品質向上	13,287,000 円
長崎型代謝プロファイルテストを活用した牛群定期健診システムの確立	1,407,000 円
有機酸類を活用した肉豚安定生産技術の開発	14,988,000 円
対馬地鶏卵肉兼用鶏の能力を引き出す最適な飼養管理技術の開発並びに差別化に繋がる 科学的特性の解明	4,420,000 円
黒毛和種経産牛肥育技術の開発	8,997,000 円
飼料害虫ツマジロクサヨトウの防除対策事業	1,000,000 円

(5) 農林技術開発センター費、果樹研究部門費及び畜産研究部門費以外の令達予算	156,417,455 円
2) 財源内訳	
(1) 農林技術開発センター費	109,508,764 円
一般財源	73,590,171 円
国庫支出金	2,543,000 円
その他	33,375,593 円
(2) 果樹研究部門費	30,983,460 円
一般財源	15,239,079 円
国庫支出金	0 円
その他	15,744,381 円
(3) 畜産研究部門費	89,913,400 円
一般財源	20,139,400 円
国庫支出金	0 円
その他	69,774,000 円
3) 施設整備費の主な施設整備及び備品購入（所管転換）状況	
(1) 農林技術開発センター費・果樹研究部門費・畜産研究部門費・企画調整費等	48,460,470 円

9. 職員の研修

(1) 農業技術開発人材創造力強化事業に基づく研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	期間
松本健資	中山間営農研究室	新品種等の種いも安定生産につながる北海道における栽培および収穫後のハンドリング技術の習得	カルビーポテト(株) 北海道農業研究センター J A鹿追	R4.10.3~7
松永将伍	中小家畜・環境研究	SDGs認定を受けた対馬地どりにおける食肉・鶏卵の高付加価値化につながるメタボローム解析手法の習得	京都大学農学部	R4.11.14~18
島崎百伽	中小家畜・環境研究	家畜排せつ物処理時に発生する環境負荷物質の評価に関する技術講習	農研機構畜産研究部門 高度飼養技術研究領域 スマート畜産施設グループ	R4.10.25 ~11.24
山崎邦隆	大家畜研究室	カラードプラ付超音波画像診断における生殖器画像の描出・解析方法の習得	九州沖縄農業研究センター	R5.2.17
大林憲吾	研究企画室	電解水素燃焼による自動除草ロボットの開発	(株)M&Kテクノロジー(神奈川)、(株)SML-Technology(埼玉)、(株)丸文製作所(静岡)、愛媛大学	R5.2.27~3.3

(2) 都道府県農林水産省関係研究員短期集合研修等

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関(場所)	期間
吉村友加里	病害虫研究室	農林水産関係若手研究者研修	オンライン	R4.9.28~29
波部一平	花き・生物工学研究室	農林水産関係中堅研究者研修	オンライン	R5.1.19~20

(3) 長崎県が主催する研修

研修者氏名	所属名	研修名	期間
松本健資	中山間営農研究室	デザイン思考研修	R4.9.8
北島有美子	野菜研究室	キャリアサポート研修	R4.9.9
堀田修平	野菜研究室	新任主任等研修	R4.7.1
堀田修平	野菜研究室	デジタル人材の育成研修	R4.7.19
峰 孝介	野菜研究室	3年目職員研修	R4.10.20~21
渡川友里恵	花き・生物工学研究室	チームワーク研修	R4.8.26
前田 一・川本啓史郎	森林研究部門	10年後の将来像に向けて職員がいきいきと働くことができる事業体づくり研修会	R4.6.2
鎌田政諒	森林研究部門	新任主任等研修	R4.7.14
前田 一・鎌田政諒	森林研究部門	デザイン思考研修	R4.9.8
五十嵐総一	土壌肥料研究室	業務改善研修	R4.6.20
前田良輔	カンキツ研究室	7年目職員研修	R4.9.2
柴田真信	カンキツ研究室	9年目職員研修	R4.9.29~30
藤井信哉	茶業研究室	人権研修	R3.11.1

I. 概況および総括

柿山息吹	茶業研究室	3年目職員研修	R4.10.20~21
獅子島惇朗	茶業研究室	1年6ヵ月研修	R4.11.16
松永将伍	中小家畜・環境研究	業務改善研修	R4.6.20
島崎百伽	中小家畜・環境研究	プレゼンテーション研修	R4.8.22

(4)所内研修

研修者氏名	所属名	研修名	期間
内山拓郎	野菜研究室	令和4年度新人研究員研修	R4.5.25~ 26 R5.1.17
堀田修平	野菜研究室		
峰 孝介	野菜研究室		
森 大智	病害虫研究室		
横石里紗	大家畜研究室		
後田経雄	研究企画部門	データ集計・解析ゼミ	R4.6.16
林田誠剛	研究企画室		R4.6.30
宮寄朋浩	干拓営農研究室		R4.7.14
尾崎祐未	干拓営農研究室		R4.7.28
森保祐仁	作物研究室		R4.8.18
松葉一樹	作物研究室		R4.8.25
高柳善成	作物研究室		
北島有美子	野菜研究室		
内山拓郎	野菜研究室		
堀田修平	野菜研究室		
峰 孝介	野菜研究室		
久村麻子	花き・生物工学研究室		
川本啓史郎	森林研究部門		
吉村友加里	病害虫研究室		
柳井瑞帆	病害虫研究室		
森 大智	病害虫研究室		
古賀敬一	ビワ・落葉果樹研究室		
山崎邦隆	大家畜研究室		
堤 陽子	大家畜研究室		
横石里紗	大家畜研究室		
深川 聡	中小家畜・環境研究室		
高木 豪	中小家畜・環境研究室		
島崎百伽	中小家畜・環境研究室		
後田経雄	研究企画部門	統計ゼミ	R4.9.20
宮寄朋浩	干拓営農研究室		R4.10.4
森保祐仁	作物研究室		R4.10.18
内山拓郎	野菜研究室		R4.11.1
堀田修平	野菜研究室		R4.11.15
峰 孝介	野菜研究室		R4.11.29
川本啓史郎	森林研究部門		
森 大智	環境研究部門		
松本紀子	ビワ・落葉果樹研究室		
堤 陽子	大家畜研究室		
横石里紗	大家畜研究室		

I. 概況および総括

農林技術開発センター職員44名		第1回合同ゼミ 講演「バイオスティミュラントについて」 (片倉コープアグリ株式会社 技術顧問 野口勝憲氏)	R4.10.6
農林技術開発センター職員		第2回合同ゼミ 動画配信「本当は教えたくない?!便利 ツール」 ①干拓研究室_QGIS ②作物研究室_Windy ③かんきつ研究室_重量音声選別機 分太II ④研究企画室_FIMI Palm2	動画配信
農林技術開発センター職員 56 名		第3回合同ゼミ 講演Ⅰ：これからの合同ゼミに望むこと(干拓営農研究室 山田室長) 講演Ⅱ：落ちこぼれてしまった事柄にも しかなしたら重要なものもあるかもしれない の件(仮)(土壌肥料研究室 芳野室長)	R5.3.28

(5)その他の研修

研修者氏名	所属名	研修名	研修機関	研修期間
清水マスヨ	干拓営農研究室	農林交流センターワークショップ 「土壌を介した食の窒素循環の解析 手法と予測手法」	農林水産省農林水産技術会 議	R5.3.2~3
坂本 悠・ 渡邊 亘	中山間営農研究室	種馬鈴しょ防疫補助員講習会	長崎県種馬鈴薯協会	R4.4.7
坂本 悠・ 飯野慎也・ 松本健資	中山間営農研究室	JA肥料事業基礎知識研修会	JA全農ながさき	R4.7.8
坂本 悠	中山間営農研究室	SIP第2期「データ駆動型バレイシ ョ生産体制の確立に向けて」公開 オンライン技術発表会	SIP第2期課題2-1-2, 2-1-3担 当	R4.9.7
坂本 悠	中山間営農研究室	ジャガイモシストセンチュウ類抵 抗性品種の普及に関する情報交換 会	日本いも類研究会	R4.10.31
飯野慎也	中山間営農研究室	日本バレイショ研究会	帯広畜産大学バレイショ遺 伝資源開発学講座	R4.11.12
坂本 悠	中山間営農研究室	北海道農業試験研究推進会議畑作 部会技術研究会「リモートセンシ ングの活用」	北海道農業試験研究推進会 議	R4.11.30
向島信洋・ 坂本 悠・ 松本健資	中山間営農研究室	九州沖縄農業試験研究推進会議い も類研究会	九州沖縄農業試験研究推進 会議	R4.12.8
坂本 悠	中山間営農研究室	ポテトフォーラム	北海道馬鈴しょ協議会	R4.12.14
坂本 悠	中山間営農研究室	SIP第2期「露地野菜における精密 出荷予測システムの開発・実証」 研究成果報告会	SIP第2期スマートバイオ産 業・農業基盤技術「スマート フードチェーン」コンソーシ	R5.1.23

I. 概況および総括

			アム・露地野菜精密出荷グループ	
坂本 悠	中山間営農研究室	「食料安全保障強化に向けた革新的新品種開発プロジェクトのうち食料安全保障強化に資する新品種開発」公募説明会	農研機構生物系特定産業技術研究支援センター	R5.2.6
坂本 悠	中山間営農研究室	日本いも類講演会	日本いも類研究会	R5.3.16
坂本 悠	中山間営農研究室	北海道十勝発スマートフードチェーンプロジェクト事業化戦略会議2023講演会	農研機構北海道農業研究センター	R5.3.24
前田 一・ 川本啓史郎	森林研究部門	九州きのご技術交流大会講習会	九州きのご協議会	R4.7.9
川本啓史郎	森林研究部門	「針葉樹人工林におけるシカ痕跡の広域多点調査」勉強会	九州森林管理局	R4.9.29
前田 一	森林研究部門	革新的造林モデル普及業務に係る現地検討会	全国林業改良普及協会	R4.10.4～5
近重朋晃 川本啓史郎 鎌田政諒 吉本貴久雄	森林研究部門	「ネットゼロエミッションの達成のための森林の役割」公開講演会	森林総合研究所	R4.10.5
近重朋晃 鎌田政諒	森林研究部門	ドローンを活用した森林技術講習会	長崎県森林組合連合会	R4.11.18
川本啓史郎	森林研究部門	九州林試協保護部会研修会	九州地区林業試験研究機関連絡協議会	R4.12.13～ 14
近重朋晃 前田 一 田嶋幸一	森林研究部門	森林土木研修会	長崎県林業コンサルタント	R5.2.8
前田 一	森林研究部門	農研機構メッシュ農業気象データ利用講習会	農研機構	R5.2.21
吉村友加里	病害虫研究室	農業研究のための実用統計研修	(株) Field Styled Lab.	R5.2.20～ 22

10. 受託研修等

(1) 農業指導者等実技研修および一般研修(農大含)

受入部門・室名	研修者氏名・人数	依頼機関名	研修項目	研修期間
研究企画室	新規就農希望者 19名	新規就農相談センター	令和4年度技術習得支援研修 「農業経営概論」	1期 R4.6.27, 6.28 2期 R4.11.1, 11.16
研究企画室	新規就農希望者 19名	新規就農相談センター	令和4年度技術習得支援研修 「農業技術開発」	1期 R4.6.10 2期 R4.10.6
作物研究室	農大養成部1年生 38名	農業大学校	作物概論講義	R4.6.29,6.30, 7.6,7.28,8.30
中山間営農研究室	20名	農林水産省門司 植物防疫所福岡 支所長崎出張所	種馬齢しよ防疫補助員講習会	R4.4.7
中山間営農研究室	農大養成部1年生 36名	農業大学校	作物保護実験	R4.5.10
中山間営農研究室	10名	JA 全農ながさき	肥料事業基礎知識研修会	R4.7.8
干拓営農研究室 中山間営農研究室	7名	農政課	露地野菜スマート農業技術習得 研修	R4.9.8 R4.9.15 R4.10.13 R4.11.17
中山間営農研究室	6名	JA 島原雲仙	アイマサリ栽培技術講習会	R4.11.2
中山間営農研究室	97名	長崎県種馬鈴薯 協会	アイマサリ栽培技術講習会	R4.11.11
中山間営農研究室	55名	JA ながさき県 央	アイマサリ栽培技術講習会	R4.12.16
中山間営農研究室	50名	ミライ on 図書 館	講演会	R5.1.14
中山間営農研究室	19名	JA 島原雲仙	アイマサリ栽培技術講習会	R5.1.19
野菜研究室	県下JA、振興 局35名	県下JA、振興局	イチゴ花芽検鏡研修	R4.9.1～2
森林研究部門	職員7名	長崎県林業コン サルタント	ドローン点群解析	R4.5.12
森林研究部門	会員30名	東彼林研グルー プ	ハランの増殖技術	R4.7.12
森林研究部門	会員9名	太の原林業研究 会	ハランの増殖技術	R4.9.1
森林研究部門	職員7名	九州森林管理局	ドローン点群解析	R4.12.19
土壌肥料研究室	農大養成部1年生 39名	農業大学校	土壌肥料実験	R4.6.9,7.8,7.15
土壌肥料研究室	新規就農希望者 15名	新規就農相談センター	令和4年度技術習得支援研修 第1期基礎技術研修 (農業環境・土壌肥料)	R4.6.29
土壌肥料研究室	新規就農希望者 4名	新規就農相談センター	令和4年度技術習得支援研修 第2期基礎技術研修 (農業環境・土壌肥料)	R4.10.7
病虫害研究室	農大養成部1年生 40名	農業大学校	作物保護実験	R4.4.22 R4.5.30
病虫害発生予察室	農大養成部1年生 35名	農業大学校	作物保護に関する講義	R4.4.15～6.27(5 回)

I. 概況および総括

病害虫発生予察室	農大養成部1年生・35名	農業大学校	農業に関する講義	R4.7.14
病害虫発生予察室	農大養成部1年生・35名	農業大学校	作物保護に関する実験	R4.7.14、 R4.8.4
病害虫発生予察室	新規就農希望者14名	新規就農相談センター	令和4年度技術習得支援研修第1期基礎技術研修(病害虫防除、農薬基礎・農薬の安全・適正使用)	R4.7.11、 R4.7.5
病害虫発生予察室	新規就農希望者1名	新規就農相談センター	令和4年度技術習得支援研修第2期基礎技術研修(病害虫防除、農薬基礎・農薬の安全・適正使用)	R4.11.21
病害虫発生予察室	営農指導員15名	長崎県農業協同組合中央会	農薬の基礎・農薬の安全・適正使用	R4.9.16
果樹・茶研究部門	農大養成部2年・5名	農業大学校	果樹新技術について	R4.6.6,7,11, 8.3, 8.4, 9.13, 9.14
カンキツ研究室、ピワ・落葉果樹研究室	果樹技術者協議会会員	果樹技術者協議会	果樹の管理	R4.6.14, 12.13 R5.2.24
ピワ・落葉果樹研究室	農大養成部1年・1名	農業大学校	ピワおよび落葉果樹の冬季管理	R4.12.19
ピワ・落葉果樹研究室	新エネルギー事業部1名	株式会社チョープロ	ブドウの栽培管理	R5.2.13
中小家畜・環境研究室	4名	南高愛隣会あいりん	育すう器を使った飼養管理	R4.7.5,10.19
中小家畜・環境研究室	農大養成部1年・2名	農業大学校	養豚実習	R5.1.17 ~ 3.17(17回)
畜産研究部門	農大畜産学科1年生	農業大学校	視察研修	R5.3.6
大家畜研究室	農大畜産学科1年生	農業大学校	酪農実習	R5.3.6,7,8,9,10, 15,16
大家畜研究室	農大畜産学科	農業大学校	超音波診断装置による肉質診断実習	R4.9.26
大家畜研究室	県南家保職員1名	県南家畜保健衛生所	牛の直腸検査・採血手技等の習熟	R4.4.28 R4.5.13,23

(2)普及指導員研修

受入部門・室名	研修者氏名	振興局名	研修内容	研修名	研修期間
研究企画室	松浦周平 辻本ひかり 岩永響希 西村真理子 永石久美子 小見山大夢 稲丸和希	県央 島原 島原 県北 県北 五島 対馬	「試験研究の概要」	新任普及指導員集合研修 (新規採用者、新任者)	R4.5.20
研究企画室	松浦周平 辻本ひかり 岩永響希 西村真理子 永石久美子 小見山大夢 稲丸和希	県央 島原 島原 県北 県北 五島 対馬	「農業経営」	新任普及指導員集合研修 (新規採用者、新任者)	R4.12.14
干拓営農研究室	松浦周平 辻本ひかり 岩永響希 永石久美子	県央 島原 島原 県北	諫早湾干拓地における野菜栽培の実際	新任普及指導員集合研修	R4.5.30

I. 概況および総括

干拓営農研究室	川端桃奈 松尾心太郎	県北 五島	露地野菜の栽培管理、スマート農業技術	専門技術向上研修	R4.9.1
干拓営農研究室	松浦周平 辻本ひかり 岩永響希 永石久美子 川端桃奈 小川内瑠魁 石橋康樹	県央 島原 島原 県北 県北 島原 五島	露地野菜のスマート農業について	露地野菜スマート農業技術習得研修	R4.9.15 R4.10.13 R4.11.17
野菜研究室	松浦周平 辻本ひかり 岩永響希 永石久美子	県央 島原 島原 県北	施設野菜栽培の実際	新任普及指導員集合研修	R4.6.4
野菜研究室	川端桃奈 松尾心太郎	県北 五島	施設野菜栽培の実際	専門技術向上基礎研修	R4.8.31
森林研究部門	9名	県北 北部森組	ドローン操作	ドローン操作研修	R4.5.20
森林研究部門	4名	県央 県森連	ドローン飛行の基礎とオルソの作成手順	ドローン画像解析研修	R4.7.6
森林研究部門	2名	県森連	ドローン写真測量と航空レーザデータの点群解析	ドローン点群解析研修	R4.7.8
森林研究部門	4名	対馬 五島	ドローン写真測量と航空レーザデータの点群解析	ドローン点群解析研修	R4.8.8
森林研究部門	4名	五島 県北	ドローン飛行の基礎とオルソの作成手順	ドローン画像解析研修	R4.8.18
森林研究部門	4名	対馬 対馬森組	ドローン飛行の基礎とオルソの作成手順	ドローン画像解析研修	R4.9.26
森林研究部門	6名	県央	ドローン操作	ドローン操作講習	R4.11.18
土壌肥料研究室	普及指導員 3名	県北	土壌断面調査研修	基盤整備実施に係る調査を兼ねた研修	R4.5.9
果樹・茶研究部門	坂口龍之介 一番ヶ瀬晃祐 伯川未咲	県央 島原 県北	果樹の試験研究概要及び栽培技術	専門技術向上基礎研修	R4.6.13~17
果樹・茶研究部門	山本将也 園田真一郎 熊本 傑	県央 島原 県北	果樹の栽培管理技術及び調査方法	専門技術向上基礎研修	R4.12.1~15
畜産研究部門	西村真理子 小見山大夢 JA 関係 10名	県北 五島	家畜飼養管理、飼料作物栽培技術の実習	新任普及指導員集合研修(畜産)	R3.5.31 ~6.4
畜産研究部門	吉永昂輝 東本周樹 JA 関係 2名	県央 壱岐	家畜飼養管理・飼料作物栽培・堆肥化及び汚水処理技術	専門技術向上基礎研修(畜産)	R4.11.7 ~11.11
畜産研究部門	丸田俊治 松武紘生 笹山琢洋 山下裕樹	県央 島原 島原 五島	乳用牛・養豚・養鶏の飼養管理技術	専門課題解決研修(畜産)	R4.11.28 ~12.2

(3) 体験学習(インターンシップ含)

受入部門・室名	依頼機関名	対象者	研修項目	期間
作物研究室	九州大学	1名	作物研究室研究業務にかかる職場体験	R4.8.29~9.2
干拓営農研究室	長崎大学、山口大学 鹿児島大学、佐賀大学	5名	スマート農業機械視察	R4.9.1

I. 概況および総括

干拓営農研究室	九州大学	17名	干拓営農試験研究の説明と現地視察	R4.9.15
野菜研究室	岡山大学	1名	施設野菜栽培の実際	R4.8.29~30
森林研究部門	諫早市立西諫早中学校、 諫早市立森山中学校	教諭2 名	ドローン画像解析	R4.8.18
森林研究部門	鹿児島大学、信州大学	2名	森林研究部門の取り組み	R4.9.6
土壌肥料研究室	岡山大学	1名	簡易土壌断面調査研修	R4.9.1
病害虫研究室	岡山大学	1名	タマネギべと病試験・アスパラガス現地 試験の実際	R4.9.1~9.2
土壌肥料研究室	長崎総合科学大学	10名	環境調節工学実験における職場体験	R4.12.13
果樹・茶研究部門	大村市立萱瀬小学校	5名	果物の研究について	R4.7.4
果樹・茶研究部門	長崎県立長崎南高等学校	30名	果樹の試験研究(SSH 訪問研修)	R4.10.14
果樹・茶研究部門	佐賀大学3年生	1名	果樹の試験研究および栽培実習	R4.9.12-16
果樹・茶研究部門	大村市立郡中学校2年	3名	果樹の栽培実習	R5.1.31-2.2

I. 概況および総括

11. 視察来場者・技術相談および巡回指導等(件数、人数)

部門名	室名	視察		技術相談		巡回指導		合計	
		件	人	件	人	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	4	44	0	0	0	0	4	44
畑作営農研究部門	干拓営農研究室	2	43	5	5	0	0	7	48
	中山間営農研究室	8	21	74	89	3	9	85	119
	小計	10	64	79	94	3	9	92	167
農産園芸研究部門	作物研究室	4	45	50	50	8	40	62	135
	野菜研究室	18	172	15	15			33	187
	花き・生物工学研究室	10	158	8	11	41	171	59	340
	小計	32	375	73	76	49	211	153	662
森林研究部門		2	11	56	50	36	78	94	139
環境研究部門	土壌肥料研究室	1	10	48	65	0	0	49	75
	病害虫研究室	1	2	0	0	0	0	1	2
	病害虫発生予察室	0	0	210	210	0	0	210	210
	小計	2	12	258	275	0	0	260	287
果樹・茶研究部門	研究調整室	0	0	20	25	0	0	20	25
	カンキツ研究室	20	312	8	14	0	0	28	326
	ピワ・落葉果樹研究室	17	237	81	83	7	32	105	352
	茶業研究室	2	25	36	49	20	40	58	114
	小計	39	574	145	171	27	72	211	817
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	2	3	44	44	85	85	131	132
	中小家畜・環境研究室	2	4	25	25	3	10	30	39
	小計	4	7	69	69	88	95	161	171
合計		89	1,043	680	735	203	465	972	2,243

12. 審査員・講師(件数、人数)

部門名	室名	審査員	講師		合計	
		件	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	2	9	202	11	202
畑作営農研究部門	干拓営農研究室	0	0	0	0	0
	中山間営農研究室	1	12	279	13	279
	小計	1	12	279	13	279
農産園芸研究部門	作物研究室	16	0	0	16	0
	野菜研究室	0	0	0	0	0
	花き・生物工学研究室	3	2	230	5	230
	小計	19	2	230	21	230
森林研究部門		3	7	277	10	277
環境研究部門	土壌肥料研究室	0	5	577	5	577
	病害虫研究室	0	0	0	0	0
	病害虫発生予察室	0	0	0	0	0
	小計	0	5	577	5	577
果樹・茶研究部門	研究調整室	0	1	5	1	5
	カンキツ研究室	1	8	327	9	327
	ピワ・落葉果樹研究室	0	3	230	3	230
	茶業研究室	3	2	2	5	2
	小計	4	14	564	18	564
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	0	5	187	5	187
	中小家畜・環境研究室	0	7	126	7	126
	小計	0	12	313	12	313
合計		29	61	2,442	90	2,442

I. 概況および総括

13. 公開イベント

イベント名	場 所	来場者数	開催日
じゃがいものヒミツを解き明かそう	ミライ on 図書館	262	R5.1.14~1.22
収穫体験	干拓営農研究室試験圃場	44	R4.11.26

14. 表彰

受賞者名	部門・室名	受賞名	業績の名称	受賞日	受賞場所
松永将伍	畜産研究部門・ 中小家畜・環境 研究室	2022 年度日本暖 地畜産学会優秀発 表者賞	暑熱環境下におけるピワ葉混合発酵 茶製造加工残渣の給与が「長崎対馬 地どり」の発育成績およびストレス指 標に及ぼす影響	R4.10.29	鹿児島大学

15. 資格等取得

取得者名	部門・室名	資格名	取得日
峰 孝介	農産園芸研究部門 野菜研究室	普及指導員	R5.12
森 大智	病虫害研究室	大型特殊自動車免許	R4.4.28
柳井瑞帆	病虫害研究室	大型特殊自動車免許	R4.7.1
高山浩史	ピワ・落葉果樹研究室	大型特殊自動車けん引免許	R4.7.8
森口直哉	森林研究部門	狩猟免許(わな猟)	R4.7.14
安武 潤	大家畜研究室	大型特殊自動車免許	R4.7.1
柴崎勇佑	大家畜研究室	大型特殊自動車免許	R4.7.1

16. 農林業セミナー

回数	テーマ	講 師	参加人数	開催日
第26回	リモートセンシングの農林業への応用例とそ の原理 水稲におけるリモートセンシングを活用した 生育診断 林業におけるリモートセンシング活用の可能 性	長崎大学大学部工学研究科 森山 雅雄 准教授 作物研究室 中山美幸 主任研究 員 森林研究部門 前田 一 主任研究 員	47	R4.11.16
第27回	農業・農村政策におけるエビデンスに基づく 施策立案の推進に向けて	農林水産省農林水産政策研究所 食料領域 佐々木宏樹 上席主任 研究官	44	R4.12.8
第28回	株式会社Laplustの事業内容、取組等につ いて 株式会社タベテクの事業内容、取組等につ いて	(株)LAplust(ラプラス) 原崎芳加 取締役 (株)タベテク 田苗真代 代表取締役	44	R5.1.16
第29回	競争的資金資金応募に向けた参画メンバ ーの集め方の一例 北海道でのバレイショ生産の現状・北海道で 見たスマート農機紹介 牛生殖器超音波画像の解析について メタボローム解析を活用した食品の品質評 価 畜産環境の分析手法	研究企画室 大林憲吾 主任研究 員 中山間営農研究室 松本健資 研 究員 大家畜研究室 山崎邦隆 主任研 究員 中小家畜・環境研究室 松永将伍 研究員 中小家畜・環境研究室 島崎百伽 研究員	48	R5.3.28